

カーボンニュートラル早期達成に取り組んでおられる

都道府県知事、市区町村長 殿

環境省「グリーンライフ・ポイント（以下、GLP）」推進事業

「地域主導型・ソーラー普及事業」への協力のお願いと「地域ポイントデモ・説明会」のご案内

認定NPO太陽光発電所ネットワーク（PV-Net）

※読みやすさのため、都道府県は「県」、市区町村は「市」で表記を統一させて頂いております。

近年の温暖化型災害の被害を受けられた自治体、市民や生産者のみなさまにお見舞いを申し上げます。

ここ10年、異常気象や災害の増加により温暖化の将来に不安を感じる市民は増えてきましたが、「ホットハウスアース」など温暖化の科学が示す深刻な予測について知っている人は、当会学習会参加者のアンケートでは10%に過ぎませんでした。学習会参加者は既に関心や知識が一定高い人であることを考えますと、一般的には、「科学的知見にもとづく適切な危機意識」を持っている人は1000人に1人程度と推察されます。つまり市民の大半は日常体験の延長線で「心配」はしていますが、「心配」レベルで「必要」と考える対策レベルでは、恐らく手遅れになると思われる。科学者は「この10年が最後のチャンス」と警告しています。

本事業は、その大多数の市民に**気候危機のコトの重大性を伝える**こと（気候危機啓発）を起点に据え、再エネを中心とした「今既にある対策」の導入を最大限加速することを目的としています。地域に既にある「市民や地元事業者等との顔が見えるつながり」という行政資源を活用することにより、「市民が知る→対策加速」を飛躍的に進めることが可能ですし、ポイントインセンティブは対策導入行動を後押しします。

問題は、「延長線を越えた新たな取り組みにチャレンジしづらい自治体」が少なくないと思われるところです。7月末の自治体向け説明会アンケート（→p.2）では、当会の事業について「構想は良い（78%）」と評価頂いたにもかかわらず、「学習会への協力姿勢」では「部署間の連携や前例を越える取り扱いが難しく他テーマ同等の扱いしかできない（50%）」、という消極的な態度表明が目立ちました。「業者の公平性」の問題についてはクリアした事業形態で再提案しておりますので、3ページ以降、本事業への具体的な協力をお願いにつきまして、「温暖化対策は特別・緊急課題」という位置づけから積極な検討を進めていただけるよう、指揮を執っていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 都道府県におかれましては、直接の協力のほか、基礎自治体を支援する形での協力もご検討いただければと思います。学習会等の費用や人的支援とともに県内自治体に開催を呼びかけていただくなど。
- 「協力をお願い」につきまして、年度内に可能なこと、次年度検討可能なことなど、協力可能な範囲をなるべく9月16日（金）までに [こちらのフォーム](#) から回答いただけますよう、お願い申し上げます。

【問合せ先】 TEL:070-6557-7984 メール：[tanaka66@greenenergy.jp](mailto:tanaka66@greenenergy.jp) PV-Net：田中まで

★再度、事業説明会や学習会デモのご希望があればお寄せください。検討いたします。

★Googleドライブにアクセスできない環境の方は、この機にアクセスできるようにすることをご検討ください。説明会では9割以上の自治体でアクセス可能でしたので、アクセスする方法はあるものと思われる。

# 参考：自治体向け事業説明会（7/28,29,8/3） アンケート結果

※参加申込93自治体中、回答17自治体

Q. 「実行計画」へのパブコメ人数	人口	人数	1万人当	コメント（推測含む）
知多市	84,000人	5	0.60人	※実行計画を策定していないと思われる町村除く ■パブコメ提出率 = 10万人に数人。関心低い。 → まだまだ上げられる余地がある ■人口10万人未満の自治体のレスポンス率が高め。 中核市レベル以上の都市は低め。→ 人口規模が大きくなると自治体への距離感が遠くなる傾向がある？ ■滋賀県が140万人規模ながらレスポンスが高いのは、琵琶湖石けん運動以来の県民の環境意識のレガシーと、県や県内市町村の温暖化対策の取り組みの認知度度によるものか。
高砂市	88,000人	5	0.57人	
滋賀県	1,400,000人	51	0.36人	
米沢市	80,000人	2	0.25人	
土浦市	142,000人	3	0.21人	
船橋市	640,000人	5	0.08人	
東大阪市	488,000人	1	0.02人	
		平均	0.25人	
長野県「ゼロカーボン戦略」案	2,023,000人	61	0.30人	※県外含む。意見数180件は過去最高ながら率は△
東京都「環境確保条例改正中間まとめ」個人	13,960,000人	3200	2.29人	※ソーラー義務化に注目。再エネ派vsアンチが動員戦
2020年3月 武蔵野市議会 脱炭素陳情署名数	150,000人	340	22.67人	※コロナ禍で実質2週間で切上げ。市内団体の協力。

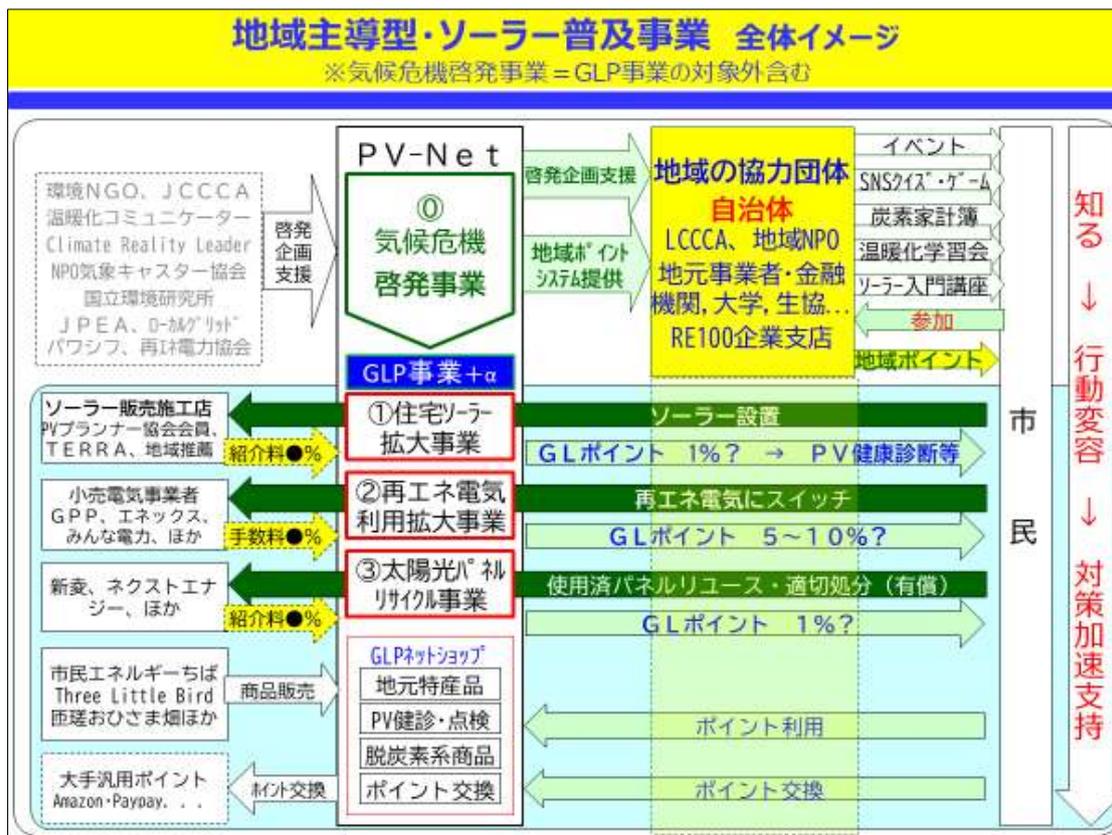
Q. 事業の「内容について」の総合評価をお聞かせください（説明の上手い下手は別として）	事業内容評価			
とても良い	とても良い	2	14%	
良い	良い	9	64%	
ふつう	ふつう	3	21%	
	合計	14	100%	

Q. 事業内容のうち、共感頂けた点、参考になったところがありましたら教えてください。	市民の立場から太陽光発電の普及拡大を目指しているところ 気候変動に対する危機感の欠如→一人でも多くの人が自覚するような情報提供が必要だとの主張に共感しました。
--------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

Q. （今年度中か、来年度からかは別として）本事業への参加・協力意向をお聞かせください。				
1. 趣旨に賛同。市政での温暖化対策の位置づけは高く、体制もあり。積極的に参加・協力したい。	積極的に参加	0	0%	
2. 趣旨に賛同。温暖化の位置づけや体制は必ずしも十分ではないが担当課としては参加・協力した	担当課は協力	2	13%	
3. 市の体制やキャパの問題等から学習会など部分的には参加・協力できるところがある。	部分的に協力可	5	31%	
4. 積極的な参加や協力は控えたい。	控えたい	7	44%	
検討してまいります。	その他	2	13%	
方向性が未定				
		16	100%	

Q. 学習会について、後述の公平性の問題等をクリアできたとして、従来延長線以上に広報に力を入れていただくことは可能でしょうか？	従来延長線以上の広報は可能			
1. ある意味“特別扱い”し、強力な広報・集客を全市的に進めることが可能。	特別な広報	0	0%	
2. “特別扱い”までは難しいが、市の制度の中では最上位の広報・集客協力が可能	最上位の広報	1	6%	
3. 「後援」より上位の広報は可能。	後援よりは上位	2	13%	
4. 部署間の連携や前例を越える取り扱いが難しく、他のテーマと同様の取り扱いしかできない。	他テーマ同等	8	50%	
現段階では回答は難しい／分からない／方針が未	その他	5	31%	
	合計	16	100%	

# 「地域主導型・ソーラー普及事業」 事業概要と、参加・協力をお願いしたいこと



- ソーラー設置、再エネ電気に切替、廃太陽光パネルを適切処分した人には環境省グリーンライフ・ポイント（当事業でのポイント名称は「Cool Earth ポイント」）を発行。
- 気候危機啓発事業の学習会やイベント、炭素家計簿参加者にはGLPとは別の当会独自の地域ポイント「Cool アクション・ポイント」を付与。

## 1. 気候危機啓発事業

- 気候危機のこの重大さを伝えることで行動変容を喚起 → ソーラー設置、再エネ電気普及へ誘導。地域に既にある市民や事業者とのつながりを総動員して情報伝達。
- 炭素家計簿 … 電気・ガス・ガソリンの使用料等から家庭のCO<sub>2</sub>排出量が見える化。町別実績など。
- イベントや学習会、炭素家計簿などの参加に当会独自の地域ポイント「Cool アクション・ポイント」付与。
- 学習会など啓発企画は当会が受託。地域ポイントシステムを提供。

### 協力いただきたいこと

#### 1-1. 「温暖化学習会」の会場リモート開催と広報 学習会日程はp.7

○「短編フィルム『Signs From Nature – 気候変動と日本』上映会&温暖化セミナー」をオンラインで開催。会場PCでオンライン講座に参加し画面をモニターに投映する「リモート学習会」を開催してください。

※オンライン講座は月1～2回開催。そのうちリモート講座は2月までに1回以上、開催してください。

※デジタルに対応できていない層を置き去りにしないためには会場講座がまだ必要です。

○「後援名義使用」以上の広報を検討してください。

→ 市報スペース、他部署含む市とつながりのある市民団体や事業者、学校等のルートでの開催告知など。

### 1-2. 炭素家計簿の導入

p.9参考

○家庭1軒ごとのCO<sub>2</sub>排出量見える化に留まらず、「町別削減率比較」「市内ランキング&上位者表彰」「グループ別実績」など、全市的な脱炭素ムーブメントを盛り上げる活用法を参加自治体と検討していきます。

○毎月の炭素家計簿記録や地道な省エネ努力に対するご褒美として 地域ポイント を発行。

○まず標準版を試用頂き、来年以降、〇〇市固有ページ開発を検討してください。

### 1-3. 地域ポイントの実証試験参加。(Cool アクション・ポイント)

→ p.10参考

○イベントや学習会、炭素家計簿等の参加者にスマホのアプリで地域ポイントを付与。登録者に情報を配信。

○ポイント利用で割引購入が可能な「加盟店」開拓 … 地元商店街、特産品販売店、脱炭素サービスなど。

★温暖化以外のイベントや学習会にも使えます。

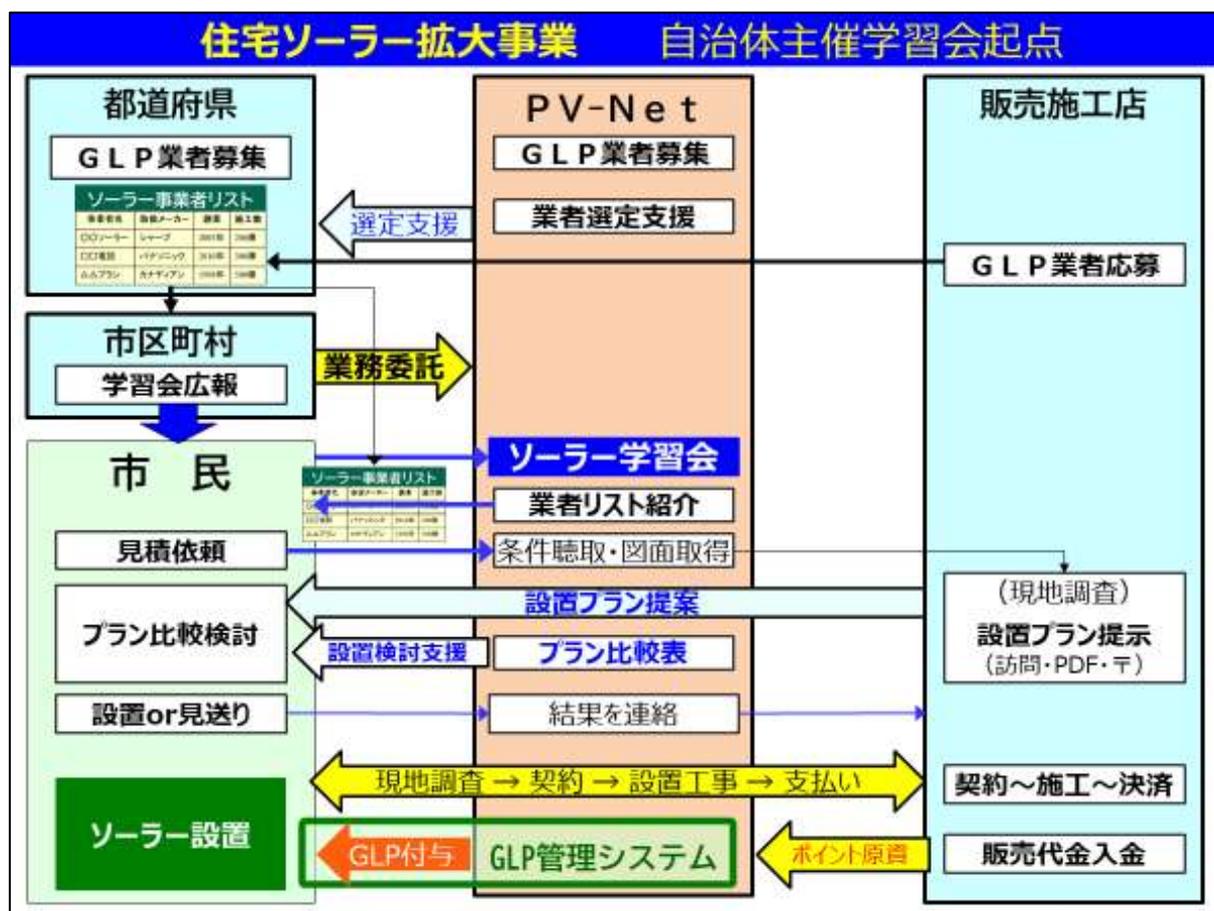
★「地域ポイントデモ&説明会(9月下旬)」にご参加ください。

## 2. 住宅ソーラー拡大事業

■「ソーラー & 蓄電池学習会」で経済性含めた基礎情報を提供。住宅ソーラー設置を促します。

■設置事業者を公募し、リストを公表 → 公平性を確保。(実務は当会が支援・代行可)

■設置者に「Cool Earth ポイント (GLP)」付与。ソーラー販売店が原資負担。当会への紹介料ナシ。



協力いただきたいこと

2-1. 「ソーラー & 蓄電池学習会」のリモート開催と広報

- 1-1.と同様、オンライン講座を地元会場でリモート開催。月1～2回。
- 1-1.と同様、「後援名義使用」以上の広報を検討してください。

2-2. 「ソーラー設置事業者リスト」の作成と公表（参考：[足立区“そらつな”](#)）

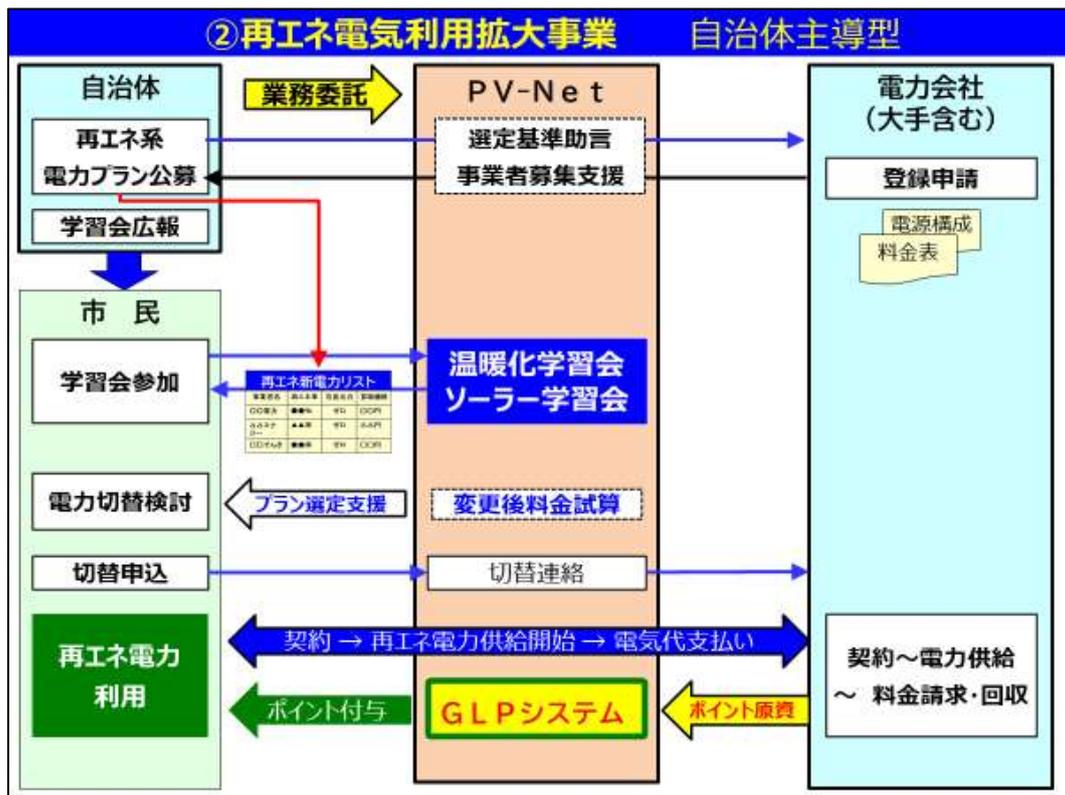
- 域内で施工可能な事業者を自治体が公募。学習会やホームページでリストを公表することで公平性を確保。
- 事業者はGLポイント付与。販促費から原資負担→ポイント付与率・付与額は各事業者が決定しPR。

（補足）

- 登録受付（フォームで）～リスト作成実務は自治体ごとではなく当会が受託し一元処理を想定。ソーラー設置事業者の事業エリアは県単位の場合が多いので市区町村ごとの作業では重複するので。
- 業者選定基準については当会が案を作成し、本事業参加団体と協議して決定。選択は設置者の自己責任。
- 設置検討者からの見積依頼窓口は当会。結果（設置／見送り）まで把握し市に実績報告。GLP付与。  
→ 学習会等の成果を確認。GLP付与の漏れをなくす。
- 設置者からの一般的質問は当会が無償対応。「見積比較表」作成など個別サポート希望者には有償対応。

3. 再エネ電気利用拡大事業

- 「ソーラー & 蓄電池学習会」「卒FIT学習会」で、ソーラーや蓄電池の基礎知識、売電先の選び方、保守管理（改正FIT法対応）などを解説。電力購入先や売電先の再エネ新電力への変更を提案。
- 再エネ電気切替者にCool Earth ポイント付与。原資は電力会社負担。当会への手数料はナシ。
- 「再エネ系電力プラン」を公募し、リストを公表 → 公平性を確保。（実務は当会が支援・代行可）



## 協力いただきたいこと

### 3-1. 「卒FIT学習会」のリモート開催と広報

- 今年～来年FIT期間が満了する方を主な対象として学習会を開催。売電先、蓄電池、購入先紹介。  
→ 9～10年前に市の補助金を受領した方にDM通知。(杉並区で実施。個人情報利用目的変更通知)

### 3-2. 「再エネ系電力リスト」の公開～切替促進

- 再エネ系電力小売プラン、FIT／非FIT買取プランを電力会社から公募→「再エネ系電力リスト」を公表。
- 事業者は販促費からGLP付与。ポイント付与率・付与額は各事業者が決定しPR。

#### (補足)

- リスト作成と問合せ対応は自治体ごとではなく当会で一元対応。電力会社の事業エリアはブロック単位のため。
- 相談や切替申込窓口（GLP申請窓口）は当会 → 事業成果を把握し市に報告。GLP付与漏れ防止。
- 「再エネ系電力」の定義、基準については当会で案を作成し本事業協力自治体と協議して決定。

## 4. 太陽光パネルリサイクル事業モデルづくり ※当面、中部エリア、関東エリアのみ

- 使用済太陽光パネルが不分別で産廃処理されている実態は改善が必要。適切な処理ルートを構築。
- 適切処理ルートで廃パネル引取を依頼した人にはCool Earth ポイント付与。

## 協力いただきたいこと

- 10年以上前に市の助成金を受けて設置した人に「リサイクル処理」の案内を配信。(卒FITとセットでも可)
- 市は受け付け → 当会への連絡のみ。問合せが来そうな家庭ゴミ担当部署と連携。
- 中古パネルリユース設置先探し … 公共施設、「安ければ中古で良い」という民間事業所。

## 5. 「市民参加型 公共施設ソーラー設置」事業モデルづくり

- 匿名組合契約出資（ファンド）など市民が何らかの形で資金拠出に関わる形で公共施設にソーラーを設置する事業スキームを検討 → 集合住宅居住者もソーラー拡大に参加できる機会を提供 … 「つかう人からつくる人へ」。市の初期費用負担がなければ、市は予算を増やさずに設置計画前倒しが可能。
- 発電事業主体は自治体に限らず。公社でも3セクでも民間でも可。設置場所も公共施設でなく民間事業所でも。
- 自宅に設置と同等の効果があるので出資者にCool Earth ポイント付与を検討。(GLP事業計画変更が必要)
- 市外での設置も視野に。都市部の再エネポテンシャル（潜在自給可能率）は電力で30%、CO2で20%前後。排出量ゼロには市外からの再エネ調達が不可欠。他人任せにしておくより市が市民参加で進める方が早く達成可。P2P小売を利用すれば、市民産市消も可能。

## 協力いただきたいこと

- 「市民参加型ソーラー検討会」への参加。
  - ・外部講師による学習会で市民参加スキームに関する基礎情報を共有 → スキーム案検討。
  - ・ソーラーシェアリング見学会&FIT制度学習会
- 候補スキームに沿って設置場所探し～事業計画化～設置（2022～2023年度）  
※学習会は公開。スキーム検討～事業化検討は本事業の事業化を積極的に検討頂ける自治体と。

## 6. ポイントが利用できる Cool Earth Market への 特産品出品 のお願い

○GLPポイントや地域ポイントを利用して商品を購入できる「Cool Earth Market」をネットに開設しますので、各地の特産品や脱炭素系商品を出品してください。一般客（ポイントを持っていない方）も利用可能なECサイト。  
商品ページから各自治体のサイトへリンク可 … 観光、特産品、ふるさと納税、移住. . .

### 自治体の費用負担について

	2022年度	2023年度
1. 気候危機啓発事業 (学習会、地域ポイント)	後記2022業務委託費(※)で	2022業務委託費上限を引き上げ。
炭素家計簿システム	基本システム = 今年度は無料試用 + 地域固有版 開発費 30~50万円 保守料 年15~20万円	基本システム = 年1円×人口 (上限10万円) + 地域固有版 = 同左
地域ポイントアプリ	今年度は無料試用	利用料 0.1円×ポイント発行数 + 地域固有トップページ〇万円
2. 住宅ソーラー拡大事業	後記2022業務委託費(※)で	上限引き上げ。
3. 再エネ電気利用拡大事業	後記2022業務委託費(※)で	上限引き上げ。
4. 太陽光パネルリサイクル事業	自治体には費用負担も手数料収入もなし。 ※パネル処分料は処分する人からリサイクル事業者へ。当会はリサイクル事業者の事務代行手数料を受領する場合も。	
5. 市民参加型ソーラー	10月:外部講師学習会 = 2,000円 11.20匠瑳ソーラーシェアリング収穫祭参加。近日、ご案内。	事業化検討～事業化支援の内容により個別に自治体と協議。
6. Cool Earth Market出品	手数料 = 税込販売金額の5%	2022～の販売実績を見て見直し

#### ■ 2022業務委託費

基本料5万円+ソーラー設置1人当3万円+再エネ電気切替1人当3,000円、  
または、「随意契約上限額」のいずれか小さい方

- ソーラー設置も再エネ電気普及も、事業者からの対価を一切、受領しないことで中立性を完全に確保。
- GLP (Cool Earth ポイント) はいずれも事業者の原資負担 (販促費) で発行。ポイントシステムは当会が管理するため、当会が事業者からポイント原資を預かり、ポイント引当金管理。
- 温暖化啓発、ソーラー設置拡大、再エネ電気利用拡大など、自治体の行政目的に貢献する業務の対価を自治体から委託料として受領。
- 環境省事業の期間が2月末までのため今年度は随意契約で業務委託を希望。  
次年度はプロポーザルで上限引き上げ。

■ **学習会日程（年内）** … 3種の学習会について最低1回、開催を

学習会日程（年内）	学習会名
10月26日（水） 19:30～21:00	値上がりしない自然エネルギー <b>ソーラー&amp;蓄電池</b> の賢い選び方
10月30日（日） 13:30～15:00	<b>卒FIT学習会</b> FIT終了予定者のための売電先&蓄電池の選び方
11月 6日（日） 13:30～15:00	短編フィルム『気候変動と日本』上映会& <b>温暖化</b> 入門講座
11月12日（土） 13:30～15:00	値上がりしない自然エネルギー <b>ソーラー&amp;蓄電池</b> の賢い選び方
11月18日（金） 19:30～21:00	短編フィルム『気候変動と日本』上映会& <b>温暖化</b> 入門講座
11月26日（土） 13:30～15:00	<b>卒FIT学習会</b> FIT終了予定者のための売電先&蓄電池の選び方
12月 2日（金） 19:30～21:00	値上がりしない自然エネルギー <b>ソーラー&amp;蓄電池</b> の賢い選び方
12月10日（土） 13:30～15:00	短編フィルム『気候変動と日本』上映会& <b>温暖化</b> 入門講座
12月17日（土） 13:30～15:00	値上がりしない自然エネルギー <b>ソーラー&amp;蓄電池</b> の賢い選び方

※参加者の都合に合わせて、開催日時はどうしても休日や平日夜間になります。

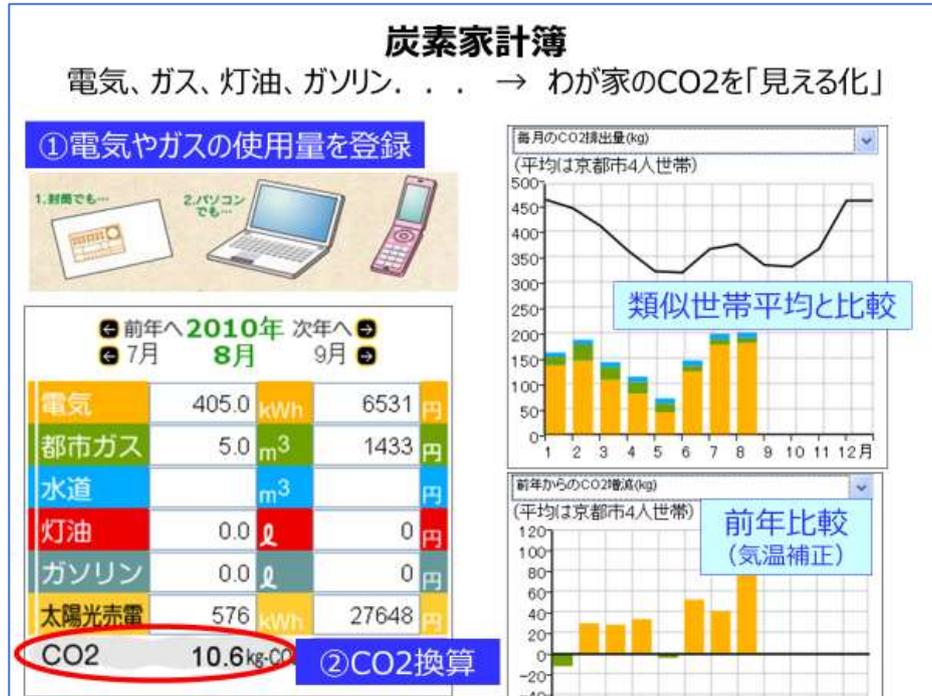
職員の方の学習会運営負荷軽減のため、NPO等や市民ボランティアの協力を募集してみてください。

県の地球温暖化防止活動推進地域センター（通称：地域センター）で、温暖化系団体や人材の情報が得られる可能性があります。

## 以下、参考資料

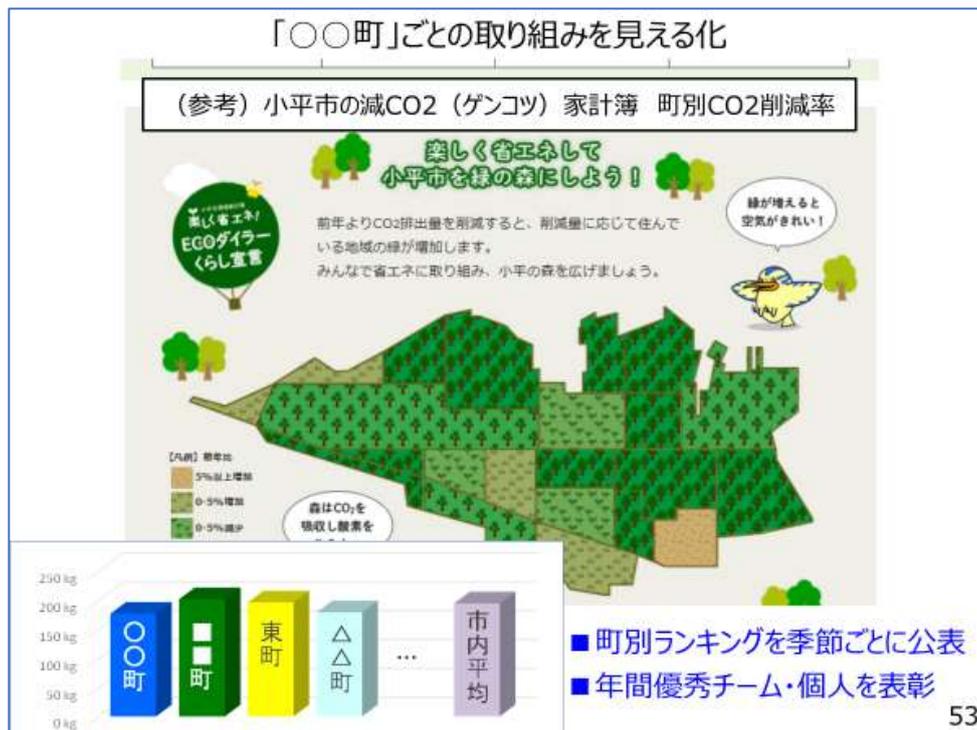
### 参考①：炭素家計簿

- 基本システム 都道府県 + 市町村まで選択
- 都道府県ごとのマップ公開（参加者数、人口比参加率、前年同月比削減率）
- 都道府県ランキング概要公開



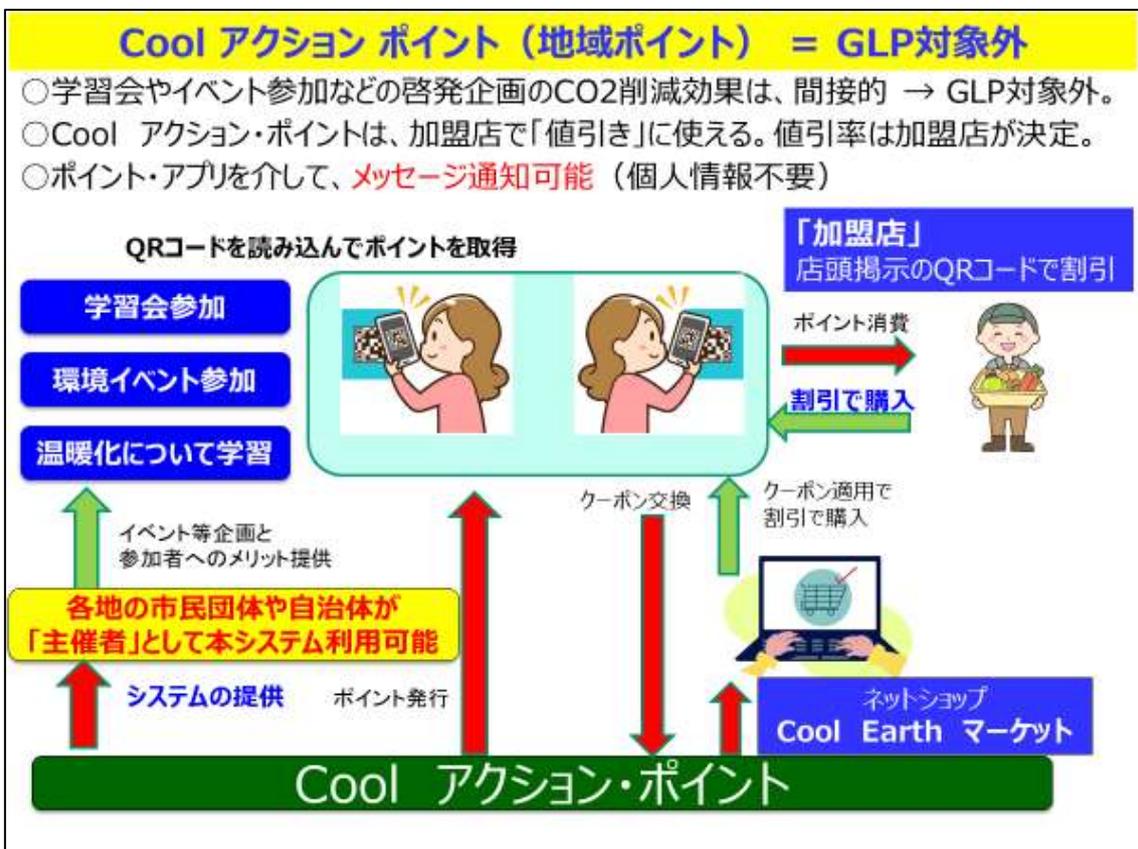
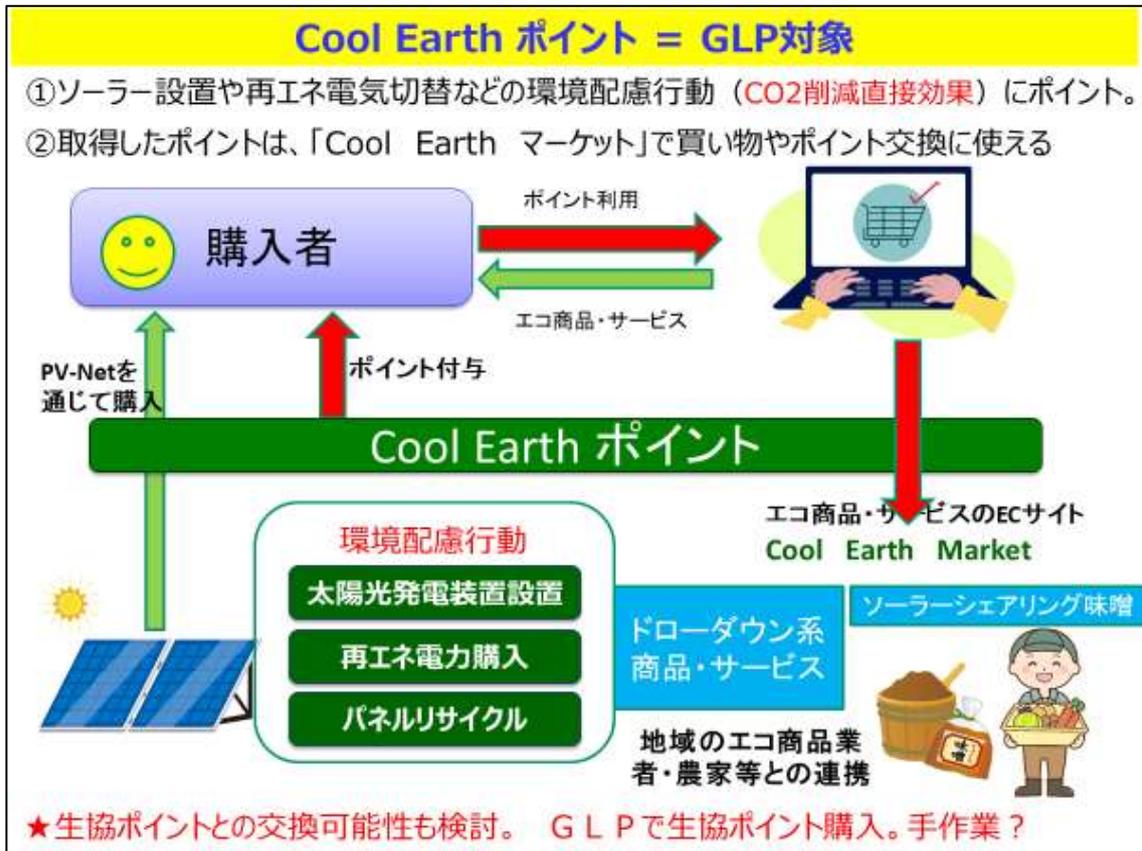
- 地域版の追加開発（市区町村の場合）

- 町丁の選択、町丁・学区ごとのマップ（該当市区町村在住者限定）
- 町丁・学区ごとの集計機能（管理者機能）、プッシュ通知機能（管理者機能）



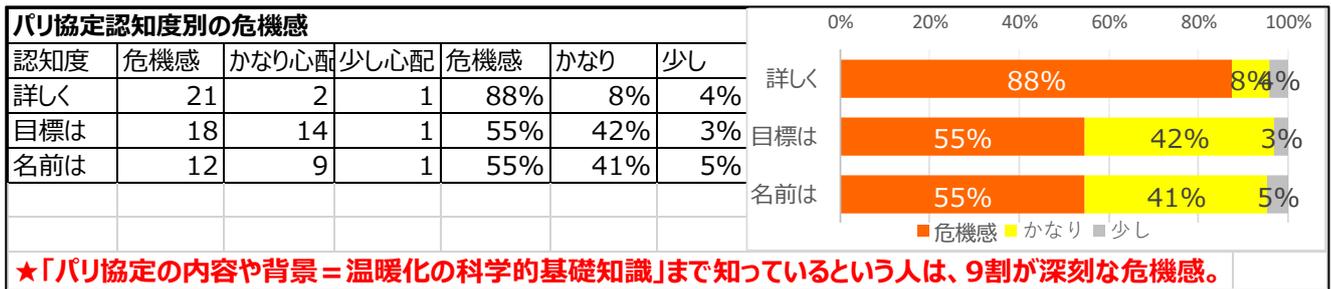
参考② : Cool Earth ポイント (GLP) とCool アクション ポイント (地域ポイント)

… 当事業では、下記2種類のポイントを発行します

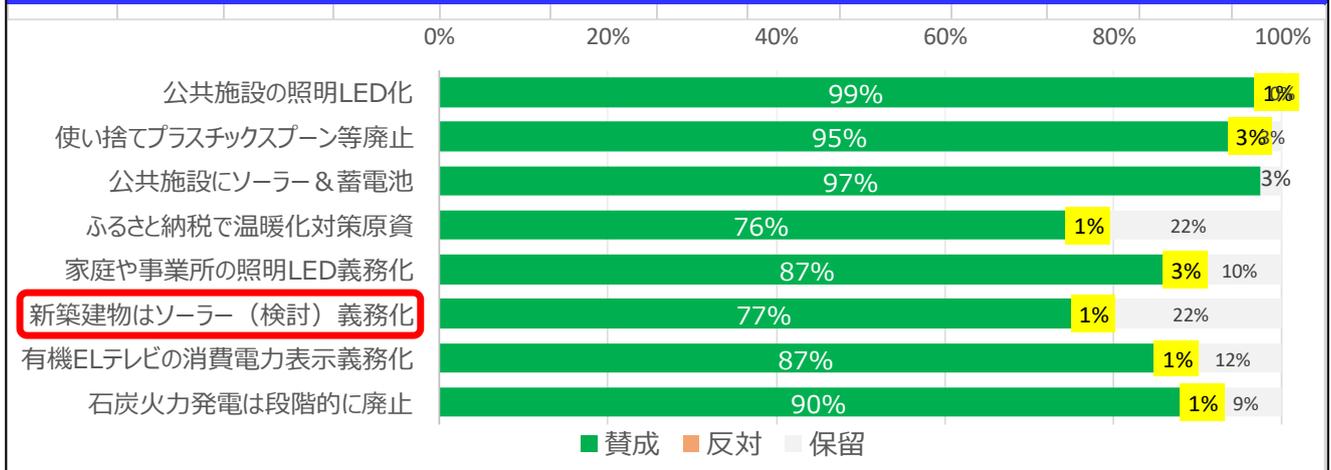


参考③：気候危機リスクの認知度と対策の受容性（2019-20アンケート）

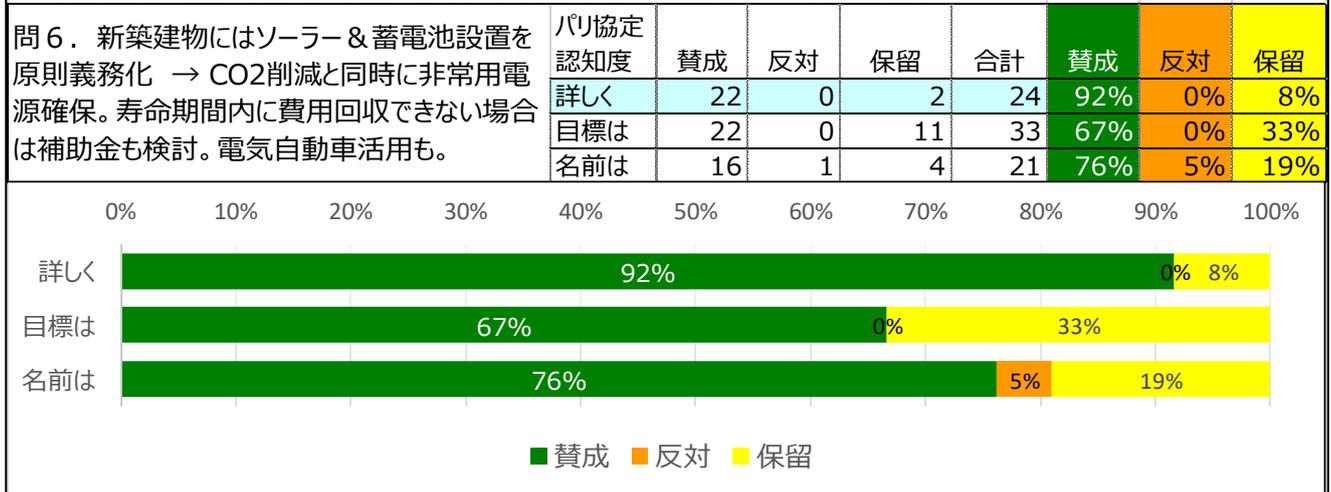
「パリ協定」について内容まで詳しく知っている／目標値は知っている／名前は知っている → 危機感の違い



問3. 次の温暖化対策についてのご意見をお聞かせください。（n=78）



●最も私権制限の性格が強い「⑥新築建物にソーラー設置義務づけ」は、「パリ協定を詳しく知っている人」では92%が賛成。  
→ 気候変動の科学に関して基礎知識があると、市民の負担・規制受容性は十分高くなる。



**参考④：温暖化啓発企画の事例**（2020-21アンケート）

短編フィルム『Signs From Nature – 気候変動と日本』上映会 & 温暖化入門講座  
 環境NGO 350.org JAPAN 制作。北海道～沖縄まで、気候変化の目撃者や被災者をインタビュー



**『Signs From Nature – 気候変動と日本』 上映会  
& 温暖化入門講座**

**【第1部】 温暖化の影響**

- 既に起きている影響 … 『気候変動と日本』ほか映像紹介、異常気象と温暖化
- 今後の影響 … Tipping Point、ホットハウスアース = 気候危機

(休憩)

**【第2部】 温暖化対策**

- パリ協定、脱炭素革命、日本の対策
- 私たちにできる5つのこと

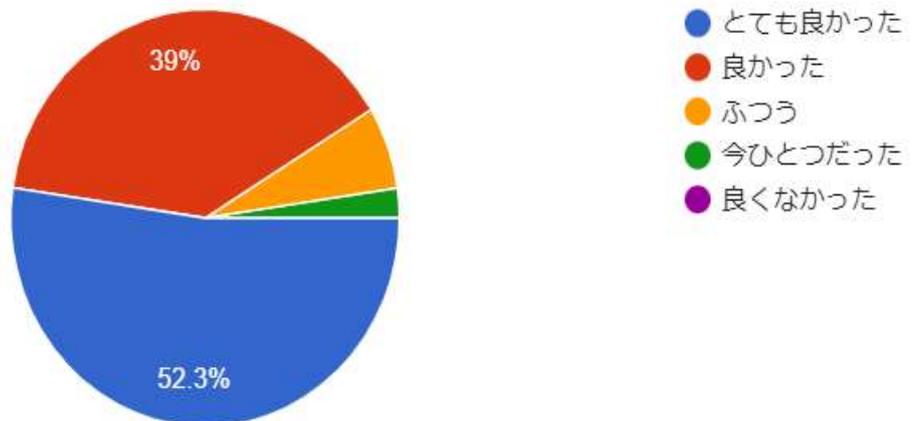
(お時間ある方と、意見交換)

---

認定NPO法人 太陽光発電所ネットワーク (P V-Net) 理事 田中 稔  
 環境省 地球温暖化防止コミュニケーター [pvn.tyo@gmail.com](mailto:pvn.tyo@gmail.com) [Facebookリンク](#)

問1：上映会+温暖化講座 「全体の評価」をお聞かせください。

172件の回答



## 参考⑤「ソーラー & 蓄電池の選び方講座（2022.7月）」

### 非常用電源！ わが家にも・地球にも ソーラーパネルと蓄電池の選び方

- 【1】電気の基礎知識 … W と Wh、直流と交流、など
- 【2】住宅用太陽光発電 … しくみ、メリット・デメリット、費用と経済性
- 【3】ベランダ発電（パネル1～2枚＋ポータブル蓄電池）・ミニ電源
- 【4】ソーラー連携型蓄電池の選び方 … 何時間くらい持つ？
- 【5】気候危機 … このまま温暖化が進むとどうなる？

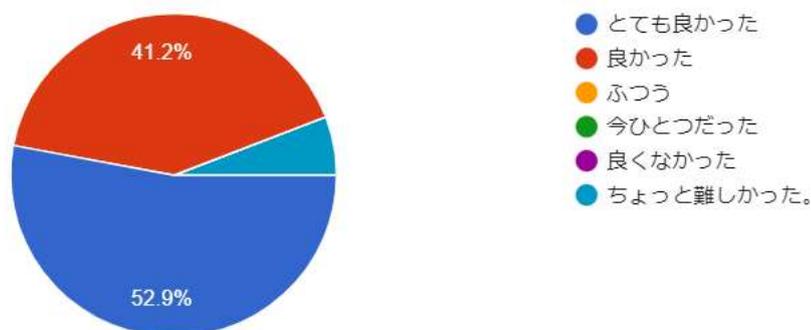
★配布資料はスライド要点部分のみです。飛び飛びですのでスライドの方をご覧ください。

★アンケートにご協力をお願いいたします。 [回答サイトはここをクリック](#)

認定NPO法人 太陽光発電所ネットワーク（P V - N e t）  
東京地域交流会 田中 稔（環境省 地球温暖化防止コミュニケーター）  
TEL：070-6557-7984 mail: pvn.tyo@gmail.com

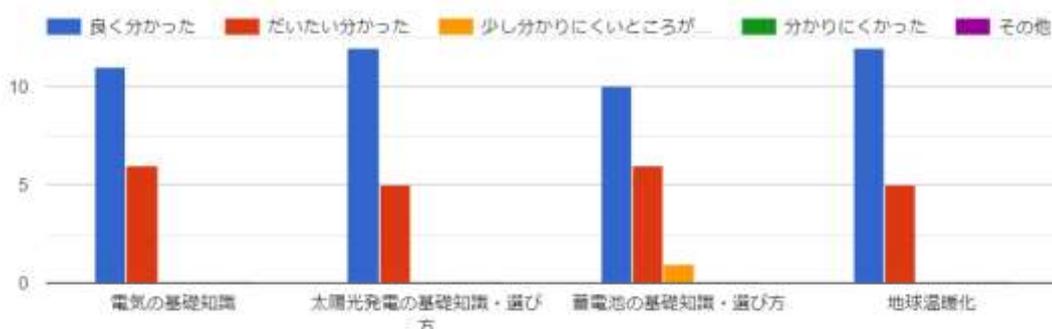
問2：講座全体の評価はいかがでしたか？

17件の回答



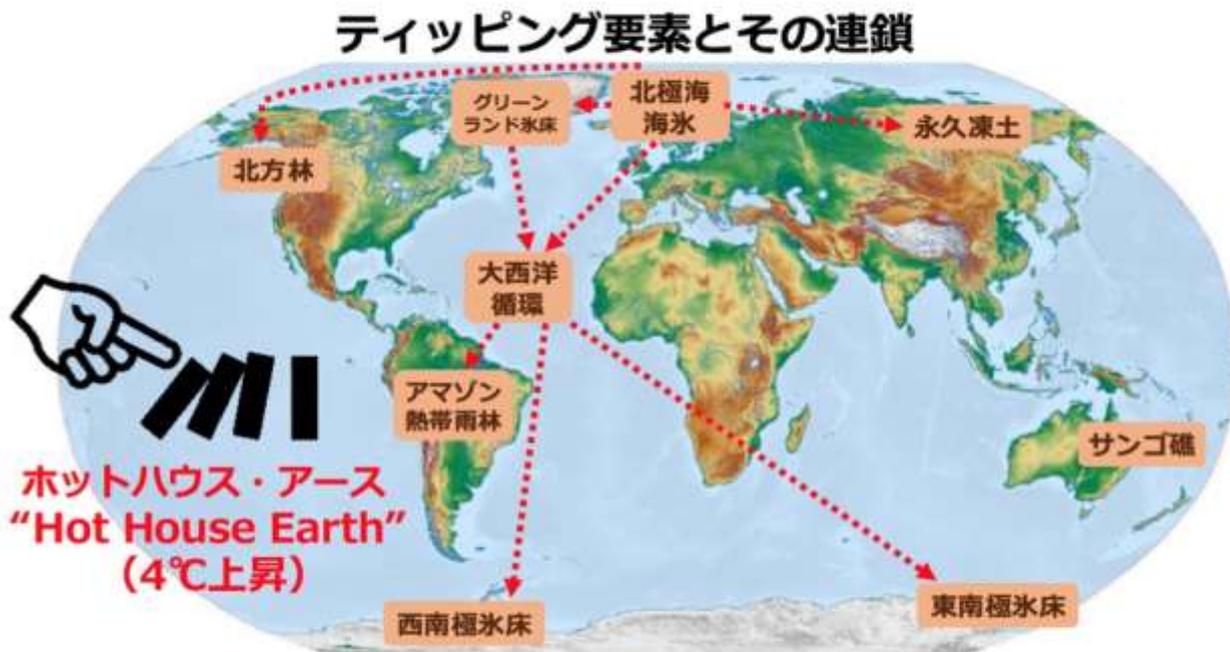
問3：各章ごとの説明の分かりやすさはいかがでしたか？

コピー



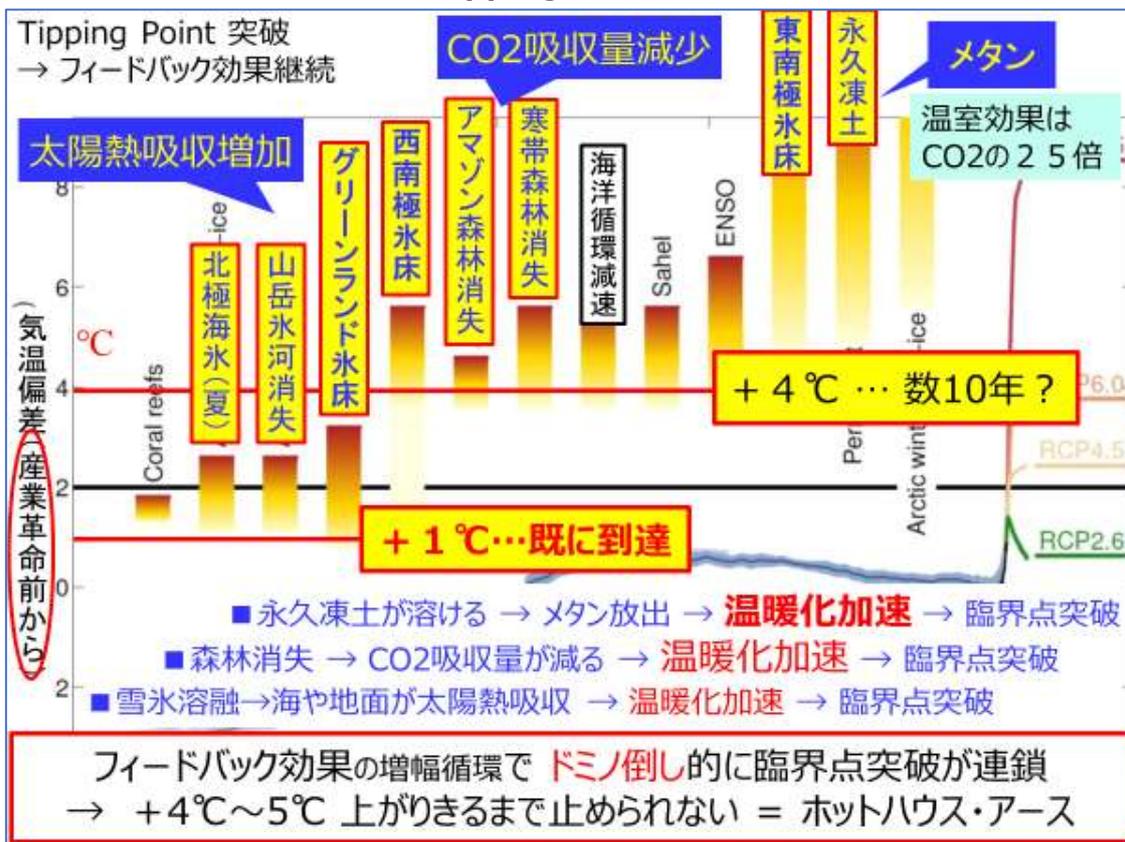
## 参考⑥ 気候危機 コトの重大性

■ ホットハウスアース … 温暖化はまだ1.1℃。臨界点越えて暴走すると4℃上昇

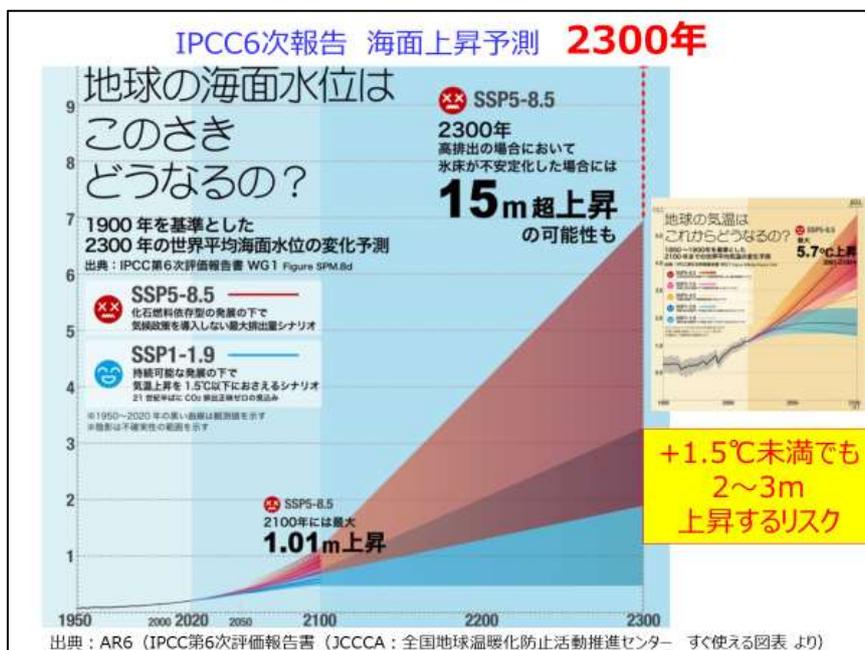
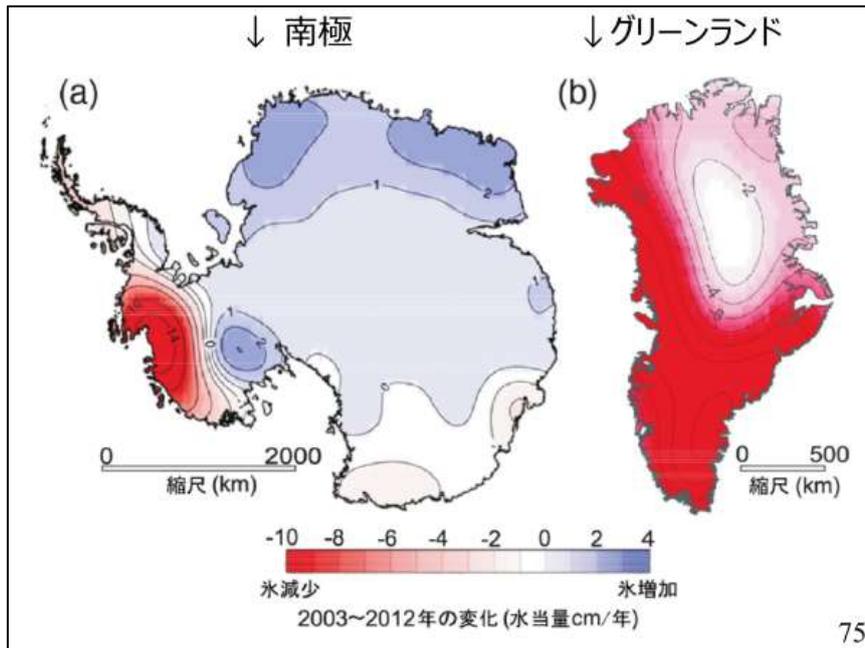


(出典：Lenton et al. (2019, Nature) を基に国立環境研究所で作成)

■ 産業革命後、+1.1℃上昇 → 既に Tipping Zone に入っているものも



■ 最も甚大な影響は、氷床融解による海面上昇 → 沿岸都市消失



## ■ 一般向け啓発コンテンツの例

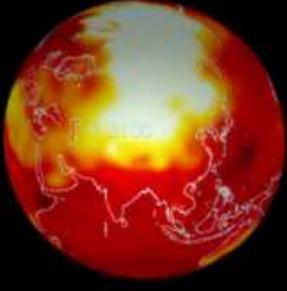
… 学習会に参加頂いた方のご紹介しています。(NHKオンデマンドで視聴可)

オススメ番組 NHK コズミックフロント (NHKオンデマンドで220円)

**「ホットハウスアース 温暖化破局は回避できるのか」**

NHKオンデマンド ログイン | 新規会員登録 | NHKオンデマンドとは | 配信内容一覧 | 配信予定

ホーム 大河ドラマ 連続テレビ小説 NHKスペシャル ジャンル〜 放送日である



まるごと見放題パック  
990円 (税込) を見る

単品  
220円 (税込) を見る

本編: 59分 [字幕] [HD]  
視聴期間: 購入後72時間  
購入期限: 2022年12月6日

コズミック フロント 「ホットハウス・アース 温暖化破局は回避できるのか」

シリーズ コズミック フロント

☆ お気に入り [Twitter](#) [Facebook](#) [シェアする](#)

2021年のノーベル物理学賞受賞者に選ばれた真鍋淑郎さんが、50年以上前に指摘した、二酸化炭素と気温上昇の関係。今世紀半ばまでに温室効果ガスの排出を実質ゼロにしない限り、温暖化が暴走する可能性があると言われている。

オススメ番組

NHKスペシャル **「グレートリセット〜脱炭素社会 最前線を追う〜」**



まるごと見放題パック  
990円 (税込) を見る

単品  
220円 (税込) を見る

本編: 49分 [字幕] [HD]  
視聴期間: 購入後72時間  
購入期限: 2022年11月4日

このコンテンツは視聴できません  
この番組についての情報は  
こちらで確認することができます。

NHKスペシャル 「グレート・リセット〜脱炭素社会 最前線を追う〜」

シリーズ Nスペ 社会

☆ お気に入り [Twitter](#) [Facebook](#) [シェアする](#)

イギリスで始まった気候変動対策の国際会議COP26。各国首脳が温室効果ガスの削減目標を掲げ、世界はかつてない勢いで脱炭素社会への大転換。「グレート・リセット」を語り始めた。「今のままだと十数年後には温暖化が「より危険な領域」に突入する」と警告する科学者たち。しかし化石燃料からの急速な脱却をめぐり、世界ではさまざまな問題も噴出。人類は地球の未来を変えられるのか？脱炭素社会の「理想と現実」を見つめる。